

# 令和4年4月1日から 産交バス南関玉名線のダイヤ改正が行われます

令和4年4月1日から、産交バス南関玉名線のダイヤ改正が行われます。ご不便をおかけしますが、ご理解いただきますとともに、ご利用くださいますようお願いいたします。

【廃止される系統】	南関上町～坂下～新玉名駅～ゆめタウン玉名～玉名駅
【新設される系統】	南関上町～坂下～新玉名駅～くまもと県北病院 ※平日のみ運行
【経由地変更系統】	南関上町～坂下～北稜高校前～玉名駅 ※新玉名駅を経由しません

運行ダイヤ(出発地点の発時刻表)

運行日	系統	行先	発時刻
平日	玉名駅線 (北稜高校前経由)	南関上町 → 玉名駅	南関上町発 6:30 7:15
		玉名駅 → 南関上町	玉名駅発 16:45 18:10
	県北病院線	南関上町 → 県北病院	南関上町発 8:30 9:35 13:00 15:00 17:37
		県北病院 → 南関上町	県北病院発 7:45 8:30 12:00 14:30
土曜	玉名駅線 (北稜高校前経由)	南関上町 → 玉名駅	南関上町発 7:00 12:00
		玉名駅 → 南関上町	玉名駅発 10:05 14:00
日祝	玉名駅線 (北稜高校前経由)	南関上町 → 玉名駅	南関上町発 7:00 12:30
		玉名駅 → 南関上町	玉名駅発 10:05 15:00

※県北病院線で玉名市街に行く場合は、乗り継ぎ(新玉名駅)で玉名駅方面行きの路線をご利用ください。  
※各バス停の時刻表等の詳細は、産交バスへお問い合わせください。

産交バス(株) 玉名営業所 ☎57-0100

## シリーズ

消費生活Q&A

# FX自動取引売買システムで儲かるって本当?

Q(トッパ丸)

友達がSNSで知らない人から「FXの自動売買取引で簡単に一日8万円儲かる」って勧誘されたいけど、そんなうまい話はないよね?

A(安 しんざえもん)

ないでござる。たとえば「50万円のFX自動売買取引システムを購入すれば何もしなくても儲かる」と言われ契約すると、内容が一般的で価値がないマニュアルが届いただけだったというトラブルがあるでござる。「自宅に居ながら高収入が得られる」「収入がなければ後で返金します」という広告やSNSでの勧誘で、主に投資の必勝法、ビジネスの成功術などインターネットを通じて売買される金儲けの方法などの情報を提供するものを「情報商材」と言うのだ。

Q(トッパ丸)

そんな情報を買うだけでほんとに簡単に儲かるの?

A(安 しんざえもん)

簡単に儲かることはないでござる。契約後、実際に儲からないと気付いて返金してもらおうとすると業者と連絡が取れなかったり、業者から「儲かるから借金はすぐに返せる」と言われても借金を返せる保証はどこにもないでござる。広告をうのみにせず、契約する前に、第三者の意見を聞いたり業者を調べてみたりして冷静に判断することが大事でござる。

迷ったり困ったときは消費生活相談窓口にご相談するでござる。

※FX取引：認可を受けた金融機関等に金を預けその額の何倍もの額で行う外貨取引。比較的少額で取引できる半面多額の損失が生じるおそれがあるリスクの高い取引。外国為替証拠金取引ともいう。



総務課 総務係 ☎57-8500

▶花壇へ花を植える児童



## 花を見て元気になってね

三小6年生 施設へプレゼント

3月4日、第三小学校(太田勝広校長)の6年生16人が谷崎デイサービスセンターへ手紙やお花、手作りマスクケースをプレゼントしました。

この取り組みは子どもたちの地域貢献活動を応援しようと、社会福祉協議会と民生委員児童委員協議会が協力して実施しています。本来は児童と施設の入所者との交流を目的としていましたが、感染症拡大防止のため中止に。今回は直接の交流を控え、施設の代表者へプレゼントを手渡した後、お花を施設の花壇やメッセージを添えたプランターへ植えました。

熱心に花を植えた佐藤耀斗さん(小原)は「とても楽しく花植え体験活動ができた。花を見て施設の方に元気になってほしい」と笑顔で話しました。

## 思い出を胸に、巣立ちのとき

中学校卒業式

3月4日、南関中学校(永杉尚久校長)で令和3年度卒業式が行われ、卒業生51人が思い出の詰まった校舎を後に旅立ちました。

卒業生一人ひとりに卒業証書を手渡した永杉校長は「挑戦の炎を燃やし続け、夢に向かって輝く未来を切り開いてほしい」と、激励の言葉をかけました。

また、卒業生を代表して長谷川奏風さん(小原)は「皆さんとの出会いに心から感謝。これからは自分の芯を持ち、なりたい自分になれるよう一步一步歩いていきます」と先生や両親、後輩たちに感謝の気持ちを伝えながら、決意の言葉を述べました。

卒業生たちは、希望を胸に思い出が詰まった学び舎から旅立ちました。

▶卒業証書を受け取る卒業生



## 16年ぶり 看板お色直し

中学生が看板製作

3月2日、南関中学校(永杉尚久校長)の県道沿いにある入り口の看板を、今年卒業を迎えた3年生が製作しました。

3年生51人は「学校への恩返しプロジェクト」として、校舎の清掃や下級生への勉強の指導などを実施。同プロジェクトの一環として、今年1月から授業の合間等を活用し看板製作に取り組みました。以前の看板は2005年の同校創立20周年記念として作成されたもので、老朽化を理由に今回16年ぶりに更新。枠組みは以前のをそのままに、生徒13人と地域ボランティア等が協力し、色付けされた看板の組み立てを行いました。

看板をデザインした西田彩桜さんと竹林優里さんは「形として残るのはうれしい。将来自分の子どもにも自慢できれば」と笑顔を見せました。また、永杉校長は「後輩たちにもしっかりと語り継いでいきたい」と話しました。

▶熱心に看板を組み立てる生徒



▶左から園美さん、政彦さん、佐藤町長



## 旭日単光章を受章

中嶋孝行さん

2月17日、昨年11月21日に87歳で亡くなった元町議会議員の故中嶋孝行さん(長山)への叙勲伝達式を町役場で行い、ご遺族へ旭日単光章が送られました。

孝行さんは、平成2年から14年までの計3期、12年間にわたり町議会議員として在職。町議会議長や町議会副議長などを務め、町の発展に尽力しました。

伝達式に出席した子の政彦さんと園美さんは「表彰を受けて大変光栄。地域の皆様のご協力や同志の支えがあったからこそです、日頃から町のことを考え、町発展のために尽くしていました」と懐かしそうに喜びを語りました。